

評価 担当者	課名	氏名	内線
	産業促進課	佐藤 一彦	1260

コード	IV-10-20	施策名	地場企業の育成・企業誘致
施策の 方針	社会経済を潤す		
まちづく りの 方針	魅力ある資源を市民が創り活かし、人が集まりにぎわうまち(産業・観光)		
施策の 目的	醸造業、造船業など地場企業の持続的な発展を支援するとともに地域振興につながる企業誘致に取り組み、雇用の確保や人材育成を行います。		
施策の 内容	臼杵市企業立地促進条例による立地や設備投資に対する優遇措置策などにより地域経済の活性化を行います。		

<指標>

新規 指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移						H31目標値 上段：当初 下段：現在
			単位	H26	H27	H28	H29	H30	
地場企業への訪問件数	年間訪問件数	年間訪問件数	目標	件	100	100	100	100	20
			実績	75	70	110	100	100	
			達成率	%	-	70.0%	110.0%	100.0%	-
企業立地促進条例助成件数	累計交付支払件数	累計交付支払件数	目標	件	5	6	7	8	8
			実績	4	6	6	7	-	
			達成率	%	-	120.0%	100.0%	100.0%	-
野津工場適地環境整備面積割合	整備面積割合(全体面積30ha)	整備面積割合(全体面積30ha)	目標	%	-	-	-	40	80.0
			実績	-	-	-	-	-	
			達成率	%	-	-	-	-	-
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					

指標の分析

企業訪問回数100回を実行し、景気動向の把握や本市施策の情報提供を行うことで、効果を上げてきています。企業立地促進条例に基づく助成を受ける企業数は伸び悩みをみせていたが、今年度1件あり、少しずつ増えそうな傾向にあります。

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	
市民意識調査 結果 (H29調査)	検討領域	2.24	1.34	
市民意識調査 結果分析	中小企業の生産性向上の支援や企業誘致の重要性は、市民にも認知されているようだが、分かり易い方法により周知をしていく必要があります。			

<次年度以降の課題>

平成30年度以降 の課題	企業立地促進条例の周知を行っていく必要があります。また、野津東部工場適地の環境整備を進めていくと同時に、企業訪問等により誘致活動、情報の拡散をしていく必要があります。
-----------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				H28年度実績	H29年度実績	H30年度見込み			
1 企業立地促進助成金事業	産業の振興及び雇用機会の拡大を図るため、市内の事業者が行う設備投資等について助成を行います。	産業促進課	○	19,186	10,100	30,000	継続	○	
2 野津東部造成事業	企業誘致を図る為、野津東部工場適地の造成に向けた作業を進めていきます。	産業促進課	○	-	21,347	36,472	重点継続	○	
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				19,186	31,447	66,472			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	課長評価
やや遅延 本市の特性である流通の利便性や豊かな自然環境を活かした誘致につなげていく為、幅広いネットワークを関係機関の協力を得ながら構築し誘致につなげていきます。	重点施策であり、前期計画終了(2019年)までに強化する

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

進捗状況	内部評価
-	-

<臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
	-

<臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--